1953年6月16日　第三種郵便物認可

2021年10月4日（月）　3097号　隔週月曜日発行

民主青年新聞

●ホームページ　www.dylj.or.jp　●Eメール　minsin@dylj.or.jp

見どころ

第３回中央委員会決議　（４、５面）
国連スピーチを読んでみよう　（６、７面）
気候危機をどう打開するか　（10、11面）

青年の力で新しい政治つくろう

▶総選挙の意義や日本共産党の政策を語る志位委員長（9月11日、日本共産党本部）

9・11キックオフ集会

青年の力で新しい日本をつくろう

民青同盟と日本共産党は9月11日、オンラインで会場と全国をつなぎ、「総選挙に向けたキックオフ集会」を行いました。日本共産党の志位和夫委員長が講演し、全国各地の青年がコロナ危機における実情と総選挙に向けた決意を発言しました。当日の模様と、集会に参加して、日本共産党躍進によって政権交代を起こそうと思いを強めた青年の声を紹介します。（文中は一部仮名、太田良真記者）

日本共産党の志位委員長は講演の冒頭で、目前に迫った総選挙について「この総選挙で若者がどう動くかは、結果を大きく左右する」述べました。その上で、コロナ危機によって青年の政治意識が高まっていること、民青が率先してとりくんできた食料支援活動によって多くの青年が「自己責任」論の呪縛（じゅばく）を乗り越えつつあることを紹介。「政治を『自分ごと』と考え始めている多くの若者、『自己責任』論を乗り越えて社会的連帯の大切さをつかみつつある多くの若者の中で、『比例は共産党』の流れを広げていこう」とうったえました。

講演の中で志位委員長は、自公政権を倒し、どういう新しい日本をつくるかについて、「４つのチェンジ」（①新自由主義からの転換②気候危機打開③ジェンダー平等の日本をつくる④憲法９条を生かした平和外交）を提案しました（左図）。提案には、大学の学費は無償を目指し直ちに半額にし、入学金制度をなくすことなども含まれており、丸ごと青年向けの政策といえるものです。さらに、野党各党との総選挙における共通政策協定が結ばれたことや、日本共産党が協力する新政権への展望を述べ、「日本共産党を躍進させることこそ、希望ある新しい日本をつくる最大の力になる」と強調しました。志位委員長は最後に『未来は青年のもの』『青年動くとき、すでに勝利の光あり』という言葉を送りたい」と述べ、講演を締めくくりました。

その後、８人の青年が発言しました。長野県の河野絵里子さんは、研修医としてコロナ危機と向き合った経験を発言。「救えたはずの命を見捨てざるを得ず、命の選別が日常的に行われ、患者さんと十分に向き合う余裕がなく、心身共にすり減ってしまい、現場を離れた医療・介護従事者も少なくない。まるで戦時中だと思った」と現場の実情をうったえました。医療従事者の「命を守れ」の声を無視して強行された東京五輪・パラリンピックに対して、日本共産党が中止をうったえ続けたことについても触れ「人々の命と生活を最優先にするという目的がぶれることのない日本共産党が、必要とされていると思う」と話しました。

身近に「変えよう」とうったえたい

集会を視聴した全国の同盟員からは、さまざまな感想と総選挙に向けた決意が語られました。

「周りの人にどう日本共産党を広めようか考えながら聞いた」と愛知の泉千晶さんは話します。講演のジェンダー不平等、賃金格差の問題とその解決策について泉さんは、「男女の賃金格差をなくしてほしい。以前、ドラッグストアの店長をしている人が『非正規で働く女性の賃金が低いのが申し訳ない』と言っていたので、その人に『変えよう』とうったえたい」と意気込みを語りました。

大阪の日高莉恵さんは、講演で学費無償化と大学の入学金制度をなくすことなどが提起されたことについて、「コロナ危機によって、アルバイトの勤務時間が減ったり、学校が休みなのに学費が高いままだったりしている。政治の問題が若者の生活に直結している今こそ、若者の力で政権交代をするチャンスだと思う」と話しました。

集会を通して、岡山の緒形圭二さんは「今の政治の中で、国民が不安や不満を募らせているのがとても悔しいし、自助・共助という自己責任で片付けてほしくない。今こそ野党連合政権で希望ある未来を開き、日本共産党を伸ばして一人ひとりが大切にされる社会をつくりたい」と決意を話します。（2面につづく）

チェンジ１
「新自由主義」にピリオド いのちと暮らし最優先に

ケアを支える政治に
- 病床の削減計画を白紙撤回
- 医療、介護、保育などケア労働者の待遇改善

人間らしく働ける職場に
- 最低賃金時給 1500 円
- 非正規社員を正社員に
- 長時間労働の抜本短縮

税金の不公平を正す
- 大企業と富裕層に応分の負担を
- 消費税を５％に減税

学費は半額、給付奨学金の拡充 入学金制度をなくす

チェンジ２
CO_2を最大 60％削減 気候危機打開の「2030 戦略」

チェンジ３
ジェンダー平等の日本へ 男女の賃金格差をなくす
- 選択的夫婦別姓の実施
- 同性婚を認める法改正　など

チェンジ４
“アメリカいいなり„から脱却 核兵器禁止条約に参加する
- 憲法９条を生かした平和外交を すすめる

「しんぶん赤旗９・10 月号外」などより作成

NHK NEWS WEB

政治

共産 コロナ影響の女性や学生の支援策検討へ 対話集会続ける

2021年9月26日 6時23分

新型コロナウイルスの影響を受けた女性や学生の生活状況を把握し、支援につなげたいとして、共産党は、オンラインでの対話集会を続けていくことにしています。

▲キックオフ集会での志位委員長の発言や青年の声は、NHKニュースでも取り上げられた（９月26日）

発行所
日本民主青年同盟中央委員会
〒151-0051 東京都渋谷区千駄ヶ谷4-20-2
電話(03)5772-5701　FAX(03)-5772-5702

日本民主青年同盟中央機関紙

定価（税込み）月680円　〒130円　1部340円
郵便振替00180-4-106690